2027年3月期
第2四半期決算説明資料

2026年度　第2四半期決算の概要
通期業績予想の修正

2026年11月

五洋建設株式会社

目　次

第2四半期決算の概要

■受注　第2四半期実績・通期予想（個別）　・・・・・・・・・・・　1
■第2四半期　決算実績　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
■通期業績予想の修正　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3
■部門別売上高・営業利益の推移（連結、通期）　・・・・・・・　4
■財務計画・株主還元　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5
■株主構成（2026年9月末）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6
■上期　主要受注・完成工事（個別）　・・・・・・・・・・・・・・・・　7

トピックス

■サステナビリティ経営の実践　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8
■国内土木　洋上風力建設への挑戦　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9
■国内土木　2026年度上期　主要竣工工事　・・・・・・・・・・・・　10
■国内建築　グランドシティタワー月島 竣工　・・・・・・・・・・・・・・・　11
■国内建築　2026年度上期　主要竣工工事　・・・・・・・・・・・・　12
■海外　2026年度上期 主要概成工事ほか・・・・・・・・・・・・・・・　13
■海外　シンガポール手持工事、主要船舶稼働状況　・・・・・・・　14
■海外　香港・その他　手持工事　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　15

■受注　第２四半期実績・通期予想（個別）

○国内土木：前年同期比増加（防衛関連等の官庁が大幅増加、民間も堅調に推移）
○国内建築：前年同期比減少（工場等の大型工事受注も、前年度に物流大型工事を受注した影響）
○海　　外：前年同期比減少（香港で大型建築工事受注も、土木工事の大型工事の受注なし）

（単位：億円）

		第2四半期（2Q）				通期（2026年度）		
		2025年度 実績 ①	2026年度 実績 ②	対2025年度 増減額 ②-①	対2025年度 増減率	2025年度 実績	当初予想 (26.5発表) ③	達成率 ②/③
国内土木	官　庁	829	1,247	418	50.4%	2,255	2,200	56.7%
	民　間	429	472	43	10.1%	893	800	59.0%
	計	1,258	1,719	461	36.6%	3,147	3,000	57.3%
国内建築	官　庁	52	113	61	117.4%	466	400	28.4%
	民　間	1,518	1,228	▲ 290	▲ 19.1%	2,844	2,900	42.3%
	計	1,571	1,341	▲ 230	▲ 14.6%	3,311	3,300	40.6%
海　　外	土　木	1,724	148	▲ 1,576	▲ 91.4%	2,000	900	16.5%
	建　築	44	462	418	961.5%	53	600	77.0%
	計	1,767	610	▲ 1,157	▲ 65.5%	2,053	1,500	40.7%
	土　木	2,982	1,867	▲ 1,115	▲ 37.4%	5,147	3,900	47.9%
	建　築	1,614	1,803	189	11.7%	3,364	3,900	46.2%
建設事業計		4,596	3,671	▲ 925	▲ 20.1%	8,511	7,800	47.1%
その他		2	2	0	1.7%	3	5	31.0%
合　計		4,598	3,672	▲ 926	▲ 20.1%	8,514	7,805	47.1%

■第２四半期　決算実績

増収増益で過去最高売上高と最高益更新
～国内建築の採算改善が大きく寄与

【連結】

○売上高：3,980億円（前年同期比 +190億円、+5.0%）
- ・国内土木：大型港湾工事等の順調な進捗で増加
- ・国内建築：豊富な手持工事が計画通り順調に進捗
- ・海　　外：手持工事の順調な進捗で増加

○売上総利益：481億円（同 +90億円、+22.8%）
- ・国内土木：売上増と利益率改善により増益
  ※売上利益率17.6%（同 +0.6P）
- ・国内建築：売上減も、利益率の大幅改善により大幅増益
  ※売上利益率14.5%（同 +6.3P）
- ・海　　外：UG M&E社の追加損失計上により減益も、個別では増益（通期は黒字化見込み）

○営業利益：324億円（同 +66億円、+25.5%）

○経常利益：305億円（同 +54億円、+21.5%）
※為替益(同 ▲6億円)、支払利息増(同 +5億円)

○当期純利益：198億円（同 +27億円、+15.8%）

通期業績予想の修正【連結】

○売上高　　8,180億円（当初予想比 変更なし）

○売上総利益　950億円（同 +60億円）
※国内土木(同+10)、国内建築(同+65)、海外(同▲20)

○営業利益　　630億円（同 +40億円）
※一般管理費の増加（同+20億円）

○当期純利益　380億円（同 +30億円）

（単位：億円）

	個別 2Q実績						連結 2Q実績					
	2025年度 2Q実績		2026年度 2Q実績		対前年度 2Q増減		2025年度 2Q実績		2026年度 2Q実績		対前年度 2Q増減	
国内土木	1,404		1,462		58		1,525		1,650		125	
国内建築	1,391		1,258		▲ 133		1,402		1,287		▲ 115	
海外	772		976		204		802		978		176	
その他	2		2		0		60		65		5	
売上高	3,569		3,698		129		3,790		3,980		190	
国内土木	228	16.2%	267	18.3%	39	2.1p	259	17.0%	290	17.6%	31	0.6p
国内建築	112	8.1%	181	14.4%	69	6.3p	115	8.2%	186	14.5%	71	6.3p
海外	5	0.7%	8	0.8%	3	0.1p	9	1.2%	▲ 8	▲0.8%	▲ 17	▲2.0p
その他	1	50.1%	1	51.8%	0	1.7p	8	12.6%	12	18.7%	4	6.1p
売上総利益	346	9.7%	457	12.4%	111	2.7p	391	10.3%	481	12.1%	90	1.8p
一般管理費	121	3.4%	144	3.9%	23	0.5p	133	3.5%	157	3.9%	24	0.4p
国内土木	159	11.3%	183	12.5%	24	1.2p	186	12.2%	202	12.2%	16	0.0p
国内建築	70	5.0%	134	10.6%	64	5.6p	72	5.2%	138	10.7%	66	5.5p
海外	▲ 5	▲0.7%	▲ 5	▲0.5%	0	0.2p	▲ 4	▲0.5%	▲ 24	▲2.4%	▲ 20	▲1.9p
その他	1	43.1%	1	44.5%	0	1.4p	4	6.1%	8	12.4%	4	6.3p
営業利益	225	6.3%	313	8.5%	88	2.2p	258	6.8%	324	8.1%	66	1.3p
営業外損益	▲ 8		▲ 40		▲ 32		▲ 7		▲ 19		▲ 12	
経常利益	216	6.1%	274	7.4%	58	1.3p	251	6.6%	305	7.7%	54	1.1p
特別損益	▲ 1		0		1		▲ 1		3		4	
税引前利益	215	6.0%	274	7.4%	59	1.4p	250	6.6%	308	7.8%	58	1.2p
当期純利益	148	4.2%	180	4.9%	32	0.7p	171	4.5%	198	5.0%	27	0.5p

	2025年度末 実績		2026年度 2Q実績		対前年度末 増減		2025年度末 実績		2026年度 2Q実績		対前年度末 増減	
総資産	7,358		8,107		749		7,904		8,676		772	
純資産	1,616	22.0%	1,627	20.1%	11	▲1.9p	1,990	25.1%	2,013	23.1%	23	▲2.0p
有利子負債残高	1,708	23.2%	2,913	35.9%	1,205	12.7p	1,961	24.8%	3,171	36.5%	1,210	11.7p
現預金残高	644		400		▲ 244		718		520		▲ 198	
純有利子負債	1,065	14.5%	2,512	31.0%	1,447	16.5p	1,244	15.7%	2,651	30.6%	1,407	14.9p

■通期業績予想の修正

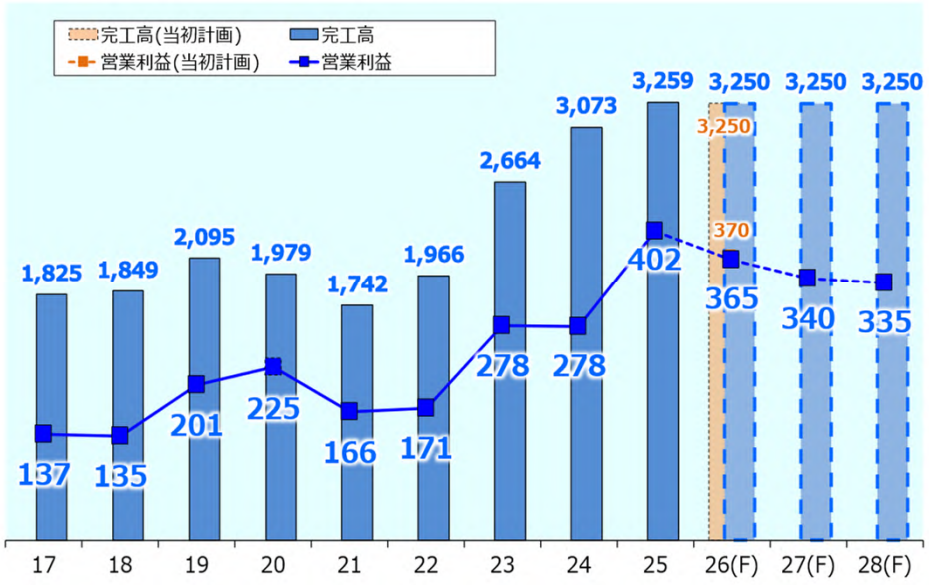
（単位：億円）

	個別										連結									
	2025年度 実績		2026年度 当初予想 (26.5発表)		2026年度 修正予想 (26.11発表)		対当初予想 (26.5発表) 増減/増減率		対前年度比 増減/増減率		2025年度 実績		2026年度 当初予想 (26.5発表)		2026年度 修正予想 (26.11発表)		対当初予想 (26.5発表) 増減/増減率		対前年度比 増減/増減率	
国内土木	3,147		3,000		**3,000**		0		▲ 147											
国内建築	3,311		3,300		**3,300**		0		▲ 11											
海外	2,053		1,500		**1,500**		0		▲ 553											
建設受注高	8,511		7,800		**7,800**		0		▲ 711											
国内土木	2,975		3,000		**3,000**		0	0.0%	25	0.8%	3,259		3,250		**3,250**		0	0.0%	▲ 9	▲0.3%
国内建築	2,706		2,700		**2,700**		0	0.0%	▲ 6	▲0.2%	2,734		2,750		**2,750**		0	0.0%	16	0.6%
海外	1,771		2,000		**2,000**		0	0.0%	229	12.9%	1,818		2,050		**2,050**		0	0.0%	232	12.8%
その他	3		5		**5**		0	0.0%	2	63.1%	132		130		**130**		0	0.0%	▲ 2	▲1.3%
売上高	7,455		7,705		**7,705**		0	0.0%	250	3.4%	7,943		8,180		**8,180**		0	0.0%	237	3.0%
国内土木	505	17.0%	520	17.3%	**520**	**17.3%**	0	0.0%	15	2.9%	555	17.0%	535	16.5%	**545**	**16.8%**	10	1.9%	▲ 10	▲1.8%
国内建築	252	9.3%	265	9.8%	**330**	**12.2%**	65	24.5%	78	30.7%	259	9.5%	275	10.0%	**340**	**12.4%**	65	23.6%	81	31.5%
海外	8	0.5%	50	2.5%	**50**	**2.5%**	0	0.0%	42	495.0%	▲ 3	▲0.2%	60	2.9%	**40**	**2.0%**	▲ 20	▲33.3%	43	-
その他	2	51.3%	0	0.0%	**0**	**0.0%**	0	-	▲ 2	▲100.0%	23	17.6%	20	15.4%	**25**	**19.2%**	5	25.0%	2	7.8%
売上総利益	768	10.3%	835	10.8%	**900**	**11.7%**	65	7.8%	132	17.3%	833	10.5%	890	10.9%	**950**	**11.6%**	60	6.7%	117	14.0%
一般管理費	256	3.4%	275	3.6%	**295**	**3.8%**	20	7.3%	39	15.3%	280	3.5%	300	3.7%	**320**	**3.9%**	20	6.7%	40	14.2%
国内土木	361	12.1%	365	12.2%	**350**	**11.7%**	▲ 15	▲4.1%	▲ 11	▲2.9%	402	12.3%	370	11.4%	**365**	**11.2%**	▲ 5	▲1.4%	▲ 37	▲9.2%
国内建築	164	6.1%	170	6.3%	**230**	**8.5%**	60	35.3%	66	40.2%	168	6.1%	178	6.5%	**238**	**8.7%**	60	33.7%	70	41.6%
海外	▲ 14	▲0.8%	25	1.3%	**25**	**1.3%**	0	0.0%	39	-	▲ 32	▲1.8%	30	1.5%	**10**	**0.5%**	▲ 20	▲66.7%	42	-
その他	1	43.8%	0	0.0%	**0**	**0.0%**	0	-	▲ 1	▲100.0%	15	11.6%	12	9.2%	**17**	**13.1%**	5	41.7%	2	11.4%
営業利益	512	6.9%	560	7.3%	**605**	**7.9%**	45	8.0%	93	18.2%	553	7.0%	590	7.2%	**630**	**7.7%**	40	6.8%	77	13.9%
営業外損益	▲ 20		▲ 35		**▲ 60**		▲ 25	-	▲ 40	-	▲ 21		▲ 50		**▲ 70**		▲ 20	-	▲ 49	-
経常利益	492	6.6%	525	6.8%	**545**	**7.1%**	20	3.8%	53	10.9%	532	6.7%	540	6.6%	**560**	**6.8%**	20	3.7%	28	5.3%
特別損益	▲ 19		▲ 10		**5**		15	-	24	-	▲ 7		▲ 10		**5**		15	-	12	-
税引前利益	472	6.3%	515	6.7%	**550**	**7.1%**	35	6.8%	78	16.5%	525	6.6%	530	6.5%	**565**	**6.9%**	35	6.6%	40	7.6%
当期純利益	316	4.2%	340	4.4%	**370**	**4.8%**	30	8.8%	54	17.0%	347	4.4%	350	4.3%	**380**	**4.6%**	30	8.6%	33	9.5%
一株当たり当期純利益(円)	114.5		126.2		**137.7**		11.5		23.2		125.6		129.9		**141.4**		11.5		15.8	
総資産	7,358		7,600		**7,600**						7,904		8,200		**8,200**					
純資産	1,616	22.0%	1,701	22.4%	**1,731**	**22.8%**					1,990	25.1%	2,085	25.6%	**2,115**	**25.9%**				
有利子負債残高	1,708	23.2%	1,577	20.8%	**1,577**	**20.8%**					1,961	24.8%	1,850	22.6%	**1,850**	**22.6%**				
現預金残高	644		523		**523**						718		598		**598**					
純有利子負債	1,065	14.5%	1,054	13.9%	**1,054**	**13.9%**					1,244	15.7%	1,252	15.3%	**1,252**	**15.3%**				
D/Eレシオ(ネット)	0.7		0.6		**0.6**						0.6		0.6		**0.6**					
ROE	20.7%		20.5%		**22.1%**						18.7%		17.2%		**18.5%**					

■部門別売上高・営業利益の推移（連結、通期）

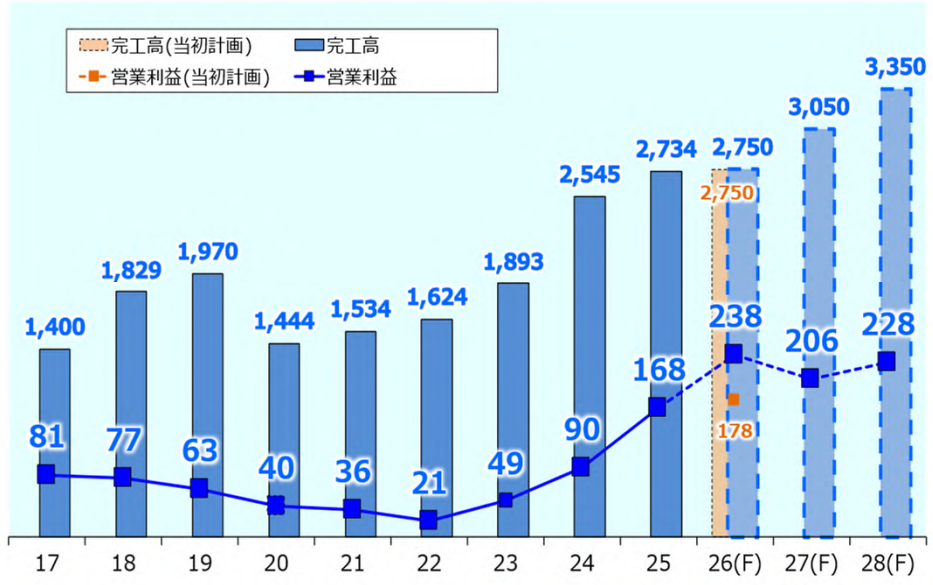
●国内土木

（億円）



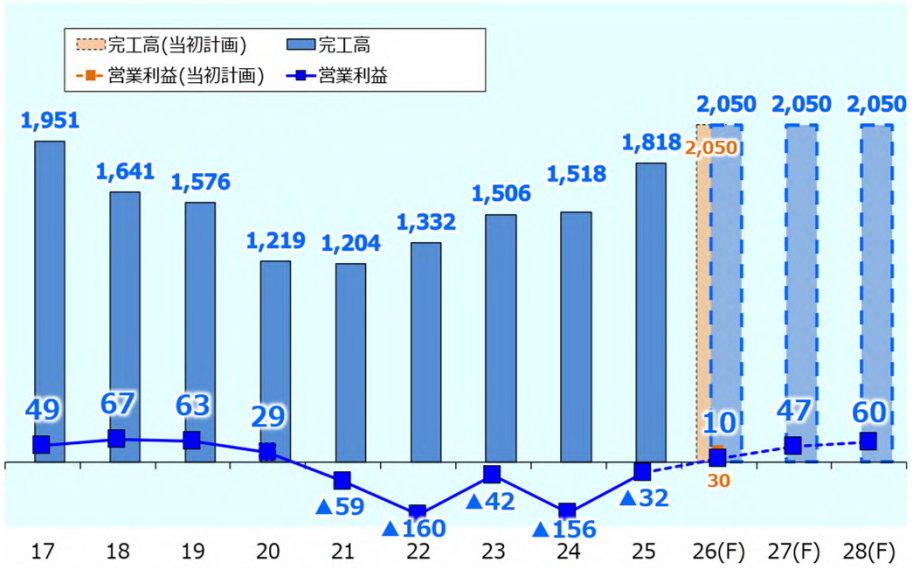
●国内建築

（億円）



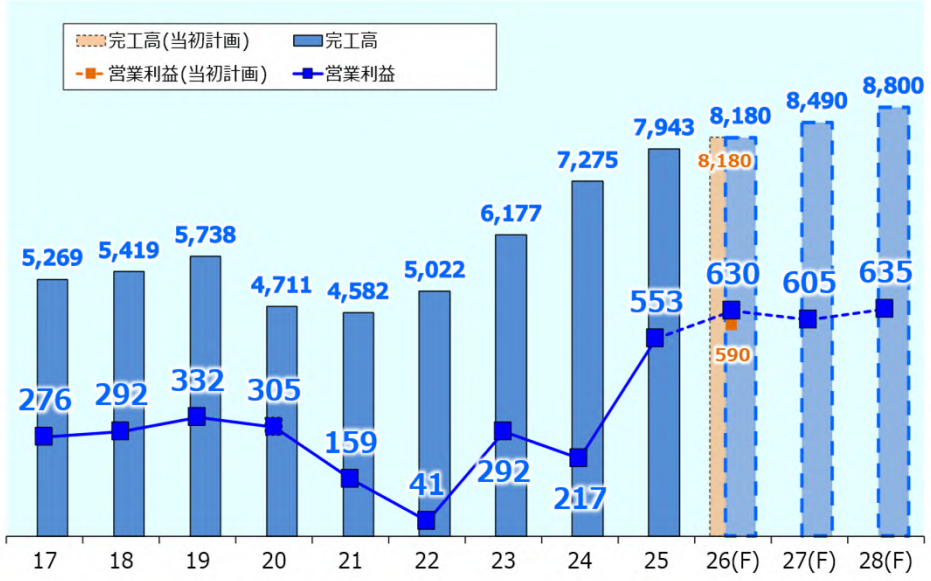
●海外

（億円）



●全社（その他を含む）

（億円）



■財務計画・株主還元

●財務計画　～戦略的投資と金利上昇への対応

○成長投資と株主還元に向けた資金の確保

・完工高が高水準を維持　⇒営業CFも高水準を維持
・成長投資(洋上風力関連作業船やDX投資等)の資金確保
・必要資金の確保と有利子負債残高の管理を強化
　⇒ 成長投資には計画的な社債発行による資金を充当
　⇒ 有利子負債はEBITDAの3倍程度に抑えて有効活用

○増加する運転資本への対応

・事業量の増加に伴い、期中の立替金も大きく増加
　⇒ 金利コストを意識したキャッシュフロー管理の徹底
　⇒ 金利高騰による支払利息の増加を出来る限り抑制
・2Q　：継続的な売上高の増加（対前年比+190億円）
　　一時的に工事費の支払い先行（営業CF▲1,130億円）
　　支払利息が増加（2Qで前期比+5億円）
・通期：下半期に工事代金の回収が進む予定
　　（営業CF+560億円の見込み）

●株主還元

○株主還元の目標

① 連結配当性向 40%以上、② 自己株式取得額 300億円（2026～28年度、中間と期末に50億円）

○中間配当ならびに期末配当見込み

・中間配当26円（当初計画通り）
・期末配当26円以上（期末業績に対して連結配当性向40%以上になるよう見直し、2027年5月の決算発表時に公表予定）

●政策保有株式の推移 ～28年度末に純資産比率10%以下

・2026年度は10銘柄程度を売却予定（3銘柄は部分売却）
・2028年度末までに純資産比率10%以下の目標を達成

CF・有利子負債残高の推移

（単位：億円）

		通期			第2四半期	
		2024 実績	2025 実績	2026 計画	2025 実績	2026 実績
連結	営業ＣＦ	▲233	684	560	▲930	▲1,130
	投資ＣＦ	▲232	▲663	▲310	▲312	▲111
	財務ＣＦ	439	96	▲370	1,431	1,047
	期末資金残高	573	718	598	770	520
	有利子負債残高	1,665	1,961	1,850	3,185	3,171
	うち作業船関連	(374)	(607)	(626)	(490)	(617)
	（対前年度末比）	562	296	▲111	1,520	1,210
	純有利子負債	1,092	1,244	1,252	2,415	2,651
個別	期末資金残高	512	644	523	633	400
	有利子負債残高	1,554	1,708	1,577	2,964	2,913
	うち作業船関連	(280)	(370)	(370)	(280)	(370)
	（対前年度末比）	562	154	▲131	1,410	1,205

※CF：連結CF計算書、期末資金残高：B/S上の現金預金
※作業船関連借入金　連結：鹿島建設、寄神建設、DEME Offshore社
　　個別：JRTT（財投融資）

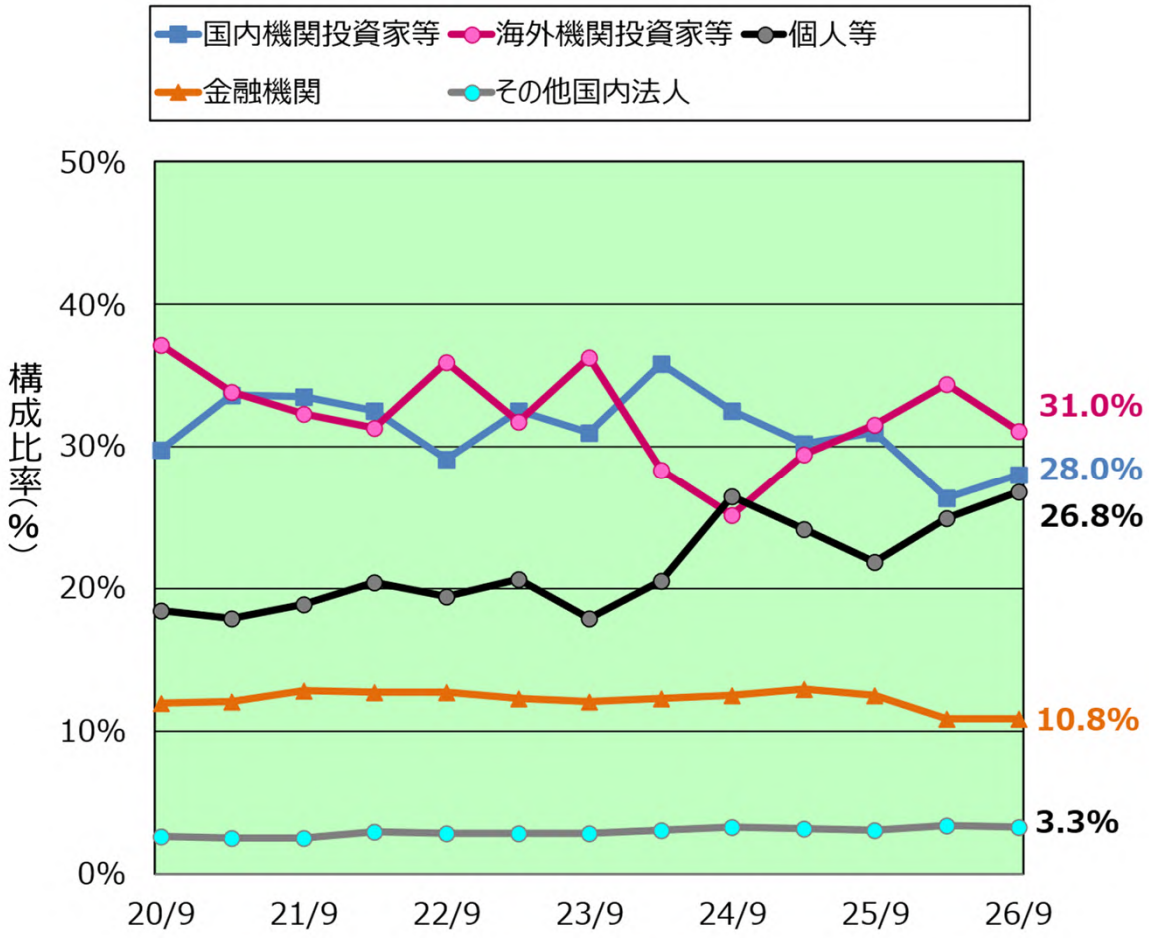
年間配当額・配当性向・総還元性向の推移（連結）

	2024	2025			2026		
	実績	実績			計画		
		中間	期末	計	中間	期末	計
一株当たり配当額（円）	24	17	31	48	26	26 以上	52 以上
配当性向	54.5%	38.1%			40%以上		
自己株式取得額（億円）	50	50	50	100	50	50	100
還元性向	40.1%	28.8%			26.3%		
総還元性向	94.6%	66.9%			66.3%以上		

※ 期末配当については期末業績に基づき見直しを行う予定

■株主構成（2026年9月末）

○発行済株式総数 ： 286,013,910株（自己株式 14,854,714株を含む）
○株主数 ： 81,461名 （前期末比 9,195名増）
○株主構成 ： 国内機関投資家等28.0% （前期末比+1.6p） 海外機関投資家等31.0% （同▲3.4p ）
個人等26.8% （同+1.8p） 金融機関10.8% （同▲0.0p） その他国内法人3.3% （同▲0.1p）
→ 国内外の機関投資家等59.1% （前期末比▲1.7p）



株主トップ10

株　主　名	株式数	率（%）
日本マスタートラスト信託銀行（信託口）	43,013,400	15.9
日本カストディ銀行（信託口）	17,163,400	6.3
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505001	9,947,603	3.7
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505223	8,373,143	3.1
明治安田生命保険	5,990,400	2.2
みずほ銀行	5,647,296	2.1
損害保険ジャパン	4,280,000	1.6
五洋建設取引先持株会	4,222,393	1.6
ジェーピーモルガンチェースバンク385781	3,884,419	1.4
住友不動産	3,837,800	1.4
上位10位計	106,359,854	39.2

■上期　主要受注・完成工事（個別）

		発注者	工事名称	施工地	金額	通期請負額	進捗率	工期
受注工事	国内土木	沖縄防衛局	シュワブ（R8）C-1護岸新設工事	沖縄県	252億円 （JV504億円）			2026/09 － 2029/12
		東日本高速道路	常磐自動車道　いわき中央橋他５橋耐震補強工事	福島県	49億円			2026/09 － 2031/05
		九州防衛局	佐世保（８）崎辺桟橋新設工事（その１）	長崎県	37億円 （JV62億円）			2026/08 － 2029/03
	国内建築	いすゞ自動車	(仮称)いすゞ自動車高石車両センター新築工事計画	大阪府	非公表			2026/07 － 2028/02
		いすゞ自動車	第３工場南側実装化改修工事	栃木県	非公表			2026/04 － 2027/09
		伊予鉄グループ	伊予鉄一番町センタービル新築工事	愛媛県	非公表			2025/07 － 2028/12
	海外	香港理工大学	香港理工大学教育関連施設新築工事	香港	418億円			非公表
		香港政府	法医病理施設建設工事	香港	138億円			1,079日
		ダイアログプラントサービス	PDT3桟橋拡張工事	マレーシア	55億円			2026/04 － 2027/08
完成工事（出来高）	国内土木	九州地方整備局	令和４年度馬毛島係留施設等築造工事	鹿児島県	215億円	1,636億円 （JV2,617億円）	83.8%	2022/10 － 2027/03
		東北防衛局	海自大湊（６）浚渫工事（その１）	青森県	33億円	50億円 （JV72億円）	66.5%	2025/02 － 2028/03
		鉄道建設・運輸施設整備支援機構	北海道新幹線、長万部駅高架橋	北海道	27億円	150億円 （JV299億円）	44.1%	2023/10 － 2027/06
	国内建築	月島三丁目北地区市街地再開発組合	月島三丁目北地区第一種市街地再開発事業 施設建築物新築工事	東京都	70億円	691億円	100.0%	2022/03 － 2026/09
		南関東防衛局	武山(６補)教育施設等整備工事(その１、その２、その３)	神奈川県	66億円	473億円 （JV909億円）	29.1%	2025/01 － 2028/03
		久喜市	（仮称）久喜市新ごみ処理施設整備運営事業	埼玉県	40億円	182億円	83.4%	2022/10 － 2029/03
	海外	シンガポール政府	エレクティブケア&ナショナルデンタルセンター新築工事	シンガポール	216億円	1,158億円	76.5%	非公表
		シンガポール政府	シンガポール・マレーシア国境鉄道施設工事	シンガポール	144億円	1,015億円	97.2%	2020/11 － 2026/11
		チャンギエアポートグループ	チャンギ空港第５ターミナル ターミナル連絡トンネル工事	シンガポール	97億円	872億円 （JV1,246億円）	15.1%	4年強

トピックス

■サステナビリティ経営の実践

●サステナビリティ経営を進化させる仕組みづくり

サステナビリティの取組みは現場から

協力会社・取引先のみなさまと、常にサステナビリティを考えた事業を展開

○サステナビリティ朝礼

- 現場におけるサステナビリティの認知、理解促進
  国内、海外の現場で、マテリアリティの各テーマを題材にした朝礼を毎週1回実施
  （24年度より国内で、25年度より海外で開始）
- 身近な事例を紹介したポスターを多言語で作成
  （日本語・英語・中国語・ベトナム語・インドネシア語）

○サステナビリティ表彰

- 現場でのサステナビリティの取組みを表彰し、水平展開
  国内、海外で毎年度実施（24年度よりシンガポールで、25年度から国内および香港で開始。26年度の応募件数は、前年度を上回る国内285件、海外20件）


サステナビリティ朝礼（シンガポール）


朝礼の内容をポスターや動画で共有



サステナビリティ表彰（シンガポール）


表彰事例（日本）
（外国人主体の定例パトロール）

●マテリアリティ（重要課題）のレビュー、取組み強化

2023年に策定したマテリアリティについて、社会環境やステークホルダーからの要請の変化、自社の事業環境の変化を踏まえて、レビューを実施（26年5月開示）
8つのマテリアリティは変わらないものの、重要性の高い取組み項目とKPIを追加

○人権の尊重

- 自社グループ・取引先を対象とした人権DDモニタリングを、グローバルで継続実施（海外は7か国）、26年度は改善策の実施状況をフォロー、外国人派遣社員を対象にしたモニタリングの実施（26年7月）
- 取引先を対象としたモニタリングを、自己評価質問表にて実施（26年7月～）

○持続可能なサプライチェーン

- 国内、シンガポール・香港をはじめとした海外の主要拠点において、社内・取引先を対象に、方針・ガイドラインの研修・説明会を実施（26年6月～）
- 主な取引先を対象とした取組み状況のモニタリングを実施（26年7月～）
  （国内：1017社対象、回答率84%、海外：実施中）

○生物多様性の保全

- TNFDに基づく情報開示を実施（26年5月）
- 当社が強みとする水域環境の保全・創造を含めたネイチャーポジティブの実現に向けた取組みを推進

○実効あるガバナンスの推進

- 情報セキュリティ基本方針を策定（26年9月）、生成AI等の新技術対応を含め、全社的な情報資産の保護・管理方針を開示

●外部からの評価

「FTSE JPX Blossom Japan Index」の構成銘柄に新規選定（26年7月）

FTSE JPX Blossom Japan Index

FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index

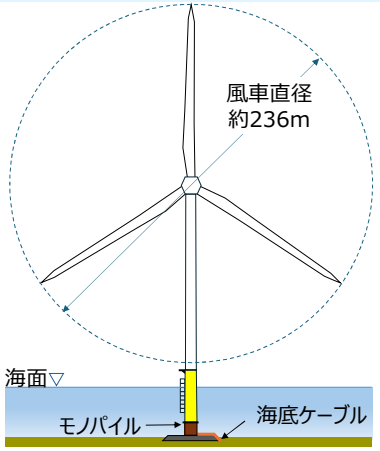
■国内土木　洋上風力建設への挑戦

○ 港湾区域から一般海域へ　～洋上風力建設の本格化

●秋田県男鹿市、潟上市および秋田市沖洋上風力発電事業

- 規模：15MW × 21基（総出力 315MW）
- 運転開始：2028年6月30日（2027年4月 基礎工着工予定）
- 基礎工：1,600t吊SEP船**「CP-16001」**が稼働　※鹿島建設施工
- 風車工：1,600t吊自航式SEP船**「Sea Challenger」**が稼働





●大型SEP船「Sea Challenger」台湾での稼働を経て国内へ

- クレーン能力増強（900→1,600t吊）など大規模アップグレード (25年12月完成)
- DEME社のもと、台湾の洋上風力建設プロジェクト「Hai Long 3」の施工を完遂
  ※規模：14MW級×36基（総出力 512MW）、26年8月完了
- 次期プロジェクト（男鹿・潟上・秋田）に向け、日本船籍化の手続き中







●大型作業船の建造 ～日本の洋上風力建設を牽引

- 風車の大型化に伴う基礎の大型化に対応すべく、世界最大級（5,000t吊）のHLV（大型基礎施工船）を建造中
- 将来の浮体式洋上風力のEEZ展開等を見据え、世界最大級・最新鋭のCLV（ケーブル敷設船）を建造中





●土木学会 技術賞、日建連 土木賞をW受賞

「**北九州響灘洋上ウインドファーム** ～洋上風力の未来を拓く
国内最大級の大型洋上風力発電所建設への挑戦と克服～」

- 複雑な地盤と厳しい海象を最適な基礎工法と設計で克服
- 独創的な施工・物流体制により施工の確実性と効率性を両立



■国内土木　2026年度上期　主要竣工工事



令和６年度　東京国際空港Ａ滑走路他地盤改良工事
（東京都 26年6月竣工）



七尾港(矢田新地区)矢田新さん橋(-7.5m)(第一西)
(災害復旧)改良外２件工事（石川県 26年5月竣工）



令和７年度狼煙漁港（狼煙地区）災害復旧工事
（石川県 26年8月竣工）



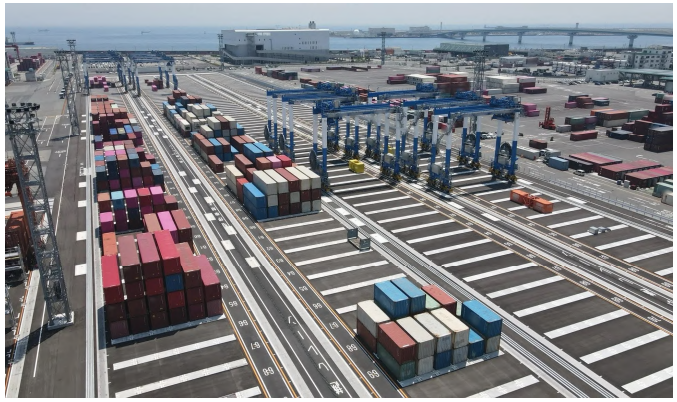
令和４年度【第３４－K5012－01号】清水西海岸
高潮対策工事（離岸堤工）（静岡県 26年7月竣工）



（ＢＰＯ）岩屋地区計画に伴う護岸工事
（兵庫県 26年9月竣工）



和歌山下津港海岸(海南地区)鳥居水門･護岸等築造工事
（和歌山県 26年5月竣工）



神戸港ポートアイランド(第2期)地区荷さばき地(PC15から17)
地盤改良等工事(第2工区)（兵庫県 26年6月竣工）



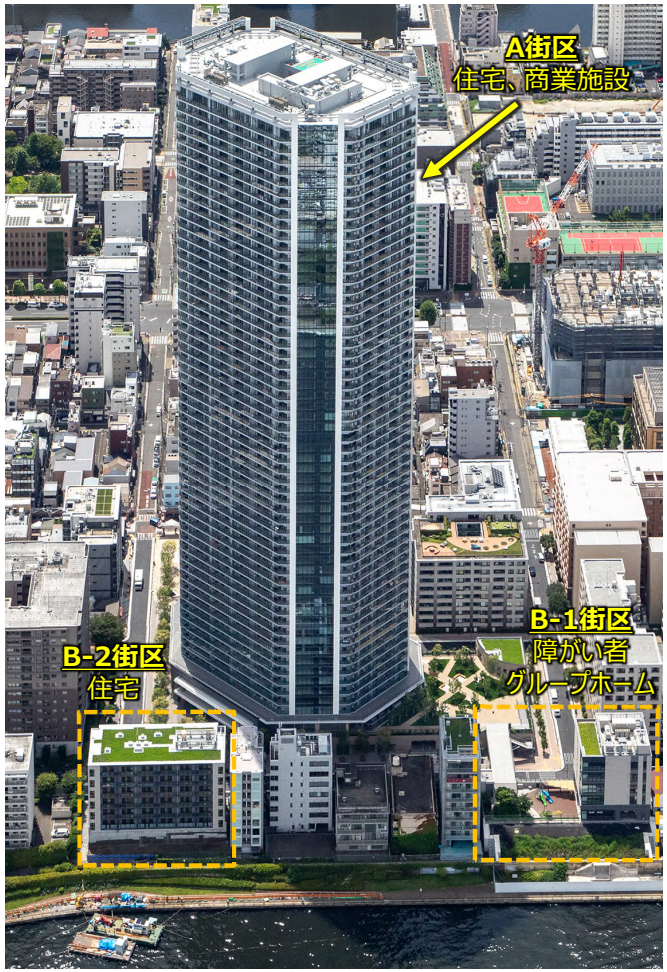
広島呉道路　天応工事
（広島県 26年8月竣工）



令和７年度平良港（本港地区）防波堤（下崎北）（改良）
Ｂ－６ 工区改良工事（第２次）（沖縄県 26年4月竣工）

■国内建築　グランドシティタワー月島 竣工

○月島三丁目再開発 ～住居・商業・公益施設の複合タワービル（高さ199m、1,285戸）
○五洋建設グループの総合力を結集 ～先進的な生産性向上、DX、GX、DE&Iの取組み推進



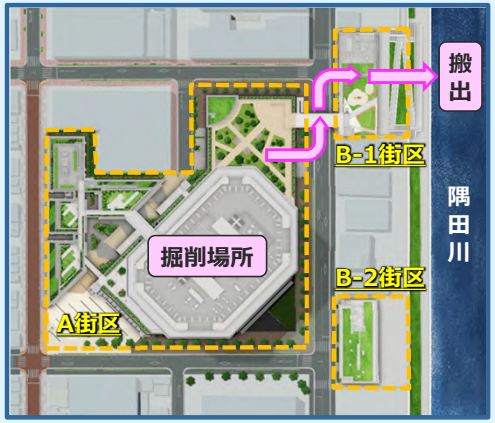

エントランス


スカイラウンジ

●部門間連携による、工期短縮・CO_2排出量削減(GX)

○周辺道路はダンプの通行制限があり、地下工事により発生した掘削土の陸上運搬は非効率
→土木部門との連携により、土運船による掘削土の海上運搬を実現
ダンプでの陸上運搬に比べ、**2ヶ月の工期短縮、40%超のCO_2排出量削減を達成**

⇨部門間連携が当たり前の「真のグローバル・ゼネラルコントラクター」





●PCa（プレキャスト）化による施工効率化

- 狭小敷地克服のため、低層棟の一部を先行構築し、現場内にPCa部材の製作ヤードを確保
- 柱や梁などを事前製作し組み立てる**「オールプレキャスト化」**を推進


先行床版・構台


現場内でのPCa 製作状況

●DX、GX、DE&Iの取組み

○工事用ELVの稼働状況を見える化**(DX)**
→詳細はHPより

○現場事務所をZEB化**(GX)**

○B-1街区を女性技術者だけで施工**(DE&I)**
→右記QRコードから動画をご覧いただけます

■国内建築　2026年度上期　主要竣工工事



月島三丁目北地区市街地再開発組合
グランドシティタワー月島（東京都 26年9月竣工）



（医）社団苑田会　苑田第一病院
（東京都 26年9月竣工）



(株)ＩＨＩ　鶴ヶ島工場 南修理棟
（埼玉県 26年9月竣工）



東ソー(株)　新研究棟・イノベーションセンター
（神奈川県 26年6月竣工）



丸十運輸倉庫(株)　東広島物流センター営業所
（広島県 26年7月竣工）



桜台団地マンション建替組合　プロミライズ青葉台
（神奈川県 26年6月竣工）



日向市総合体育館（ひよざえもんアリーナ日向）
（宮崎県 26年9月竣工）

■海外　2026年度上期 主要概成工事ほか

●インドネシア パティンバン港 パッケージ6【概成】

○発注者　：インドネシア共和国政府
○施工者　：五洋･PP･WIKA･東洋･RN･JAKON JV
○契約金額：約440億円（JV総額）※当社持分50%







●シンガポール･マレーシア国境鉄道施設工事【概成】

○発注者　：Land Transport Authority of Singapore (LTA)
○契約金額：約1,015億円
※位置図：シンガポール④（p.14）





●マダガスカル トアマシナ港拡張事業（パッケージ2）
部分引渡し部　供用開始･開所式

○発注者　：マダガスカル共和国　トアマシナ港湾公社
○施工者　：五洋建設･大豊建設 JV
○契約金額：約385億円（JV総額）※当社持分70%
○契約工期：2020年7月～2028年7月、進捗率86%
- 2026年3月に、C4バース 333m区間を部分引渡し
- 供用開始に伴い2026年10月に開所式典が開催された





■海外 シンガポール手持工事、主要船舶稼働状況

○シンガポール　主要手持工事

No	工事名称（発注者）	工事概要・工期	請負金額・進捗
①	Finger3（トゥアスターミナル第二期埋立工事）（MPA）	埋立造成 2018.03～2027.03	565億円 88.0%
②	ノースサウスコリドー高速道路N105工事（LTA）	高速道路トンネル 工期非公表	476億円 68.8%
③	入国管理局増改築工事（MHA）	事務所増改築 工期非公表	294億円 78.9%
④	シンガポール・マレーシア国境鉄道施設工事（LTA）	公共施設・駅舎建設 2020.11～2026.11	1,015億円 97.2%
⑤	クロスアイランドライン地下鉄工事CR117工区（LTA）	トンネル・駅舎建設 工期非公表	582億円 66.8%
⑥	エレクティブケアセンター&ナショナルデンタルセンター新築工事（MOH）	医療施設新築 工期非公表	1,158億円 76.5%
⑦	航空交通管制センター増築工事（CAAS）	航空管制センター増築 工期非公表	355億円 18.3%
⑧	チャンギ空港第5ターミナル　ターミナル連絡トンネル工事（CAG）	ターミナル連絡トンネル 工期：4年強	872億円 15.1%
⑨	トゥアス北部埋立工事（JTCコーポレーション）	埋立造成 2025.8～2030.7	375億円 14.4%











○主要船舶稼働状況（実績及び計画）

アンドロメダV

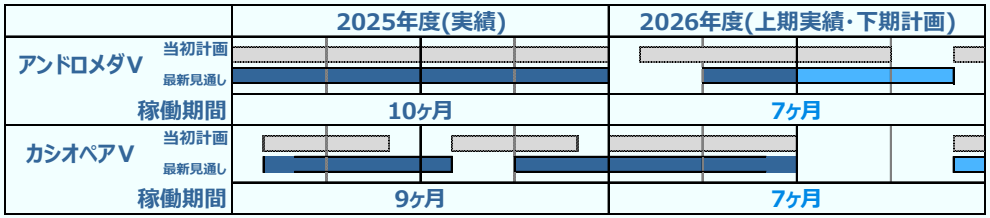
船　　種：シートレーラー（自航式大型浚渫船）
用　　途：ドラグサクション浚渫
船体寸法：全長166.7m、幅31.0m、深さ12.5m
建　造　年：1999年



カシオペアV

船　　種：自航式ポンプ浚渫船
用　　途：カッターサクション浚渫
船体寸法：全長123.2m、幅23.0m、深さ9.3m
建　造　年：2014年





■海外 香港・その他　手持工事

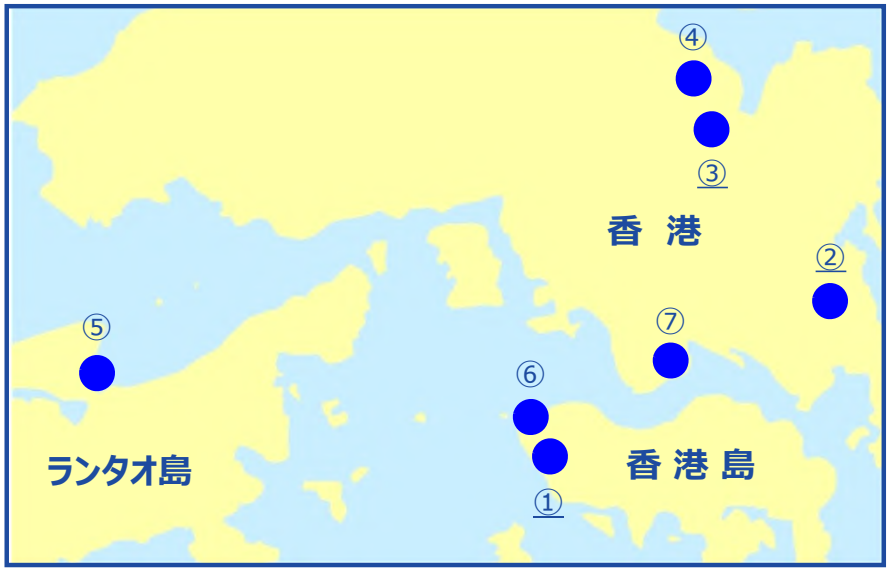
○香港　主要手持工事

No	工事名称（発注者）	工事概要・工期	請負金額・進捗
①	研究実験棟及びIT棟新築工事（香港大学）	大学施設新築(3棟) 工期非公表	420億円 95.3%
②	生命化学研究棟新築（香港科技大学）	大学施設新築 2023.10～2026.11	96億円 96.3%
③	厩舎改修工事（香港ジョッキークラブ）	厩舎改修 2024.02～2029.09	請負金額非公表 46.8%
④	学生寮新築工事（香港中文大学）	学生寮新築 2024.12～2027.08	78億円 39.4%
⑤	香港国際空港無人交通車両用道路・駅舎建設工事（香港機場管理局）	道路、高架橋、駅舎・停留場 工期：46ヶ月	458億円 16.8%
⑥	法医病理施設建設工事（香港政府 建築署）	法医病理施設新築 工期：1,079日	138億円 0.0%
⑦	香港理工大学教育関連施設新築工事（香港理工大学）	学生寮、校舎(2棟) 工期：非公表	418億円 0.0%









○その他 手持ODA工事

マタバリ港開発事業(第一期)パッケージ1港湾建設土木工事

○発　注　者：　バングラデシュ チッタゴン港湾庁
○施　工　者：　五洋建設・東亜建設工業JV
○契約金額：　約734億円　※当社持分　約477億円(65%)
○工期：42ヶ月





《ご案内》

本資料に記載された、予想・見通し等につきましては、資料作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績数値等は、今後さまざまな要因によって記載の予想・見通し等とは異なる可能性があります。